



主な話題

地区別組合員懇談会  
JA伊達市女性部通常総会  
青年部視察研修  
豆作生産振興協議会研修会 その他

2月号  
NO.688



# TOPICS

総会や各部会での視察研修など組合員の皆様と対話できる機会が増える時期がやってきました。対話活動を通して皆様からご意見・ご要望をいただき今後の事業運営に活かしていきます。

## ■ 地区別組合員懇談会

1月14日(火)~17日(金)にかけて、令和6年度の地区別組合員懇談会を開催しました。懇談会では組合長を始め、参事、各部長より事業の進捗状況や決算見込みが説明されたあと、質疑応答が行われました。組合員の方々からは、JAの決算についてや有害鳥獣対策についての質問など多岐に渡る意見や要望が寄せられました。寄せられた意見や要望に真摯に向き合い、事業運営に反映させていきたいと考えています。また、懇談会で寄せられた意見や要望に対する回答は次月号に掲載いたします。



地区別懇談会のようす（東地区）

## ■ 森山裕自民党幹事長へ 有害鳥獣の対策を要請

農業者の高齢化や担い手不足から、地域に耕作出来ない土地が増え続ける中、エゾシカ等有害鳥獣の活動範囲が年々増加しています。地域を守り田畑を守ろうとしてもシカ等の食害は無視出来ない程拡大しており、シカとの交通事故なども極端に増えています。これらを解決する糸口として、佐藤組合長(北海道酪農協会会長)が北海道酪農協会副会長の鈴木氏と共に去る12月10日、森山裕自民党幹事長を訪ねエゾシカ等の対策を要請しました。森山自民党幹事長も非常に関心を寄せられたことから、今後、北海道庁とも相談し要請を続けていきたいとのことです。





## ■ アイヌ文様の刺繍巾着制作

1月14日(火)、JA伊達市女性部ホビークラブでは、アイヌ文様の刺繍入り巾着と寄贈用雑巾制作を行いました。この日は部員9名が裁縫道具やミシンを持ち寄り、渡辺英子ホビークラブ部長の指導の下、視察研修で訪れたサッポロピリカコタンでの思い出話などに花を咲かせながら、手縫いで巾着に刺繍を施していきました。また、伊達市内の小中学校への寄贈用雑巾の制作も行われ、1枚1枚丁寧に仕上げられていました。



制作のようす



制作した巾着

## ■ JA伊達市女性部通常総会

1月20日(月)、第75回JA伊達市女性部通常総会がJA伊達市本所にて行われました。令和6年度の事業報告並びに収支報告、令和7年度の事業計画及び収支予算が審議され全て原案通り可決されました。また、役員改選により新体制となりました。

部 長 大 平 愛 子 (留任)  
副 部 長 山 本 七 瀬 (留任)  
理 事 渡 辺 英 子 (留任)  
理 事 島 林 英 津 子 (新任)  
代表監事 藤 川 真 理 子 (新任)  
監 事 八 木 沼 佳 織 (新任)



総会のようす

## ■ 第2回 Girls'Night!

1月27日(月)、JA伊達市女性部では7月に引き続き第2回目となる女性部と女性農業従事者の懇親会、Girls'Nightを開催しました。今回は開催場所を錦町へと移して開催され、女性部員10名と女性農業従事者5名が日々の生活で気になっていることや農業にかける思いなどを和気あいあいと語り合いました。女性部員同士の交流を深めることはもちろん、日頃交流のなかった女性農業従事者とも語り合える有意義な時間となりました。



親睦会のようす



## ■ 青年部視察研修

1月16日(木)~17日(金)にかけて伊達市農協青年部は苫小牧、札幌方面にて視察研修を実施し、6名の部員が参加しました。1日目は苫小牧市にある日本ニューホランド(株)にて農業用機械の見学、説明を受けた後、札幌市にあるJA北海道中央会札幌支所で中央会やJAの事業内容などといったJAグループ北海道についての座学研修を行いました。2日目には石狩市のホクレンパールライス石狩工場で施設見学を行い帰路に着きました。



中央会での座学の様子

## ■ 青年部サツマイモ学校給食へ

1月23日(木)、青年部が生産したサツマイモ200kgを食育センターへ搬入しました。このサツマイモは昨年10月に東小学校2年生と一緒に収穫したもので、1月24日(金)に伊達市内、壮瞥町などにある小中学校の学校給食約2,400食に大学いもとして提供されました。食育活動の一環として地場産の野菜を学校給食に使用し、食を通じて食の大切さや地産地消など様々な観点から地域の子供たちに農業や生産者の思いを伝えています。学校給食にはこの他伊達産のお米やえったま333、生乳や豚肉、ほたてなど地場産の食品が多数使用されています。



搬入の様子

## ■ 伊達市生乳共販 運営協議会定期総会

1月27日(月)、伊達市生乳共販運営協議会定期総会がJA伊達市本所にて行われました。令和6年度の事業報告並びに決算報告、令和7年度の事業計画及び収支予算、良質乳振興事業報告が審議され全て原案通り可決されました。

また、総会終了後には令和7年度の生乳受託販売契約を会員全員が締結いたしました。



総会の様子

## ■ 豆作生産振興協議会研修会

1/28(火)、伊達市豆作生産振興協議会は石狩、北広島方面での研修会を開催し、生産者や関係機関など9名が参加しました。研修会では石狩穀物調整センターを見学し、北海道産大納言小豆の原料の受入れ~出荷にいたるまでの過程や、使用した商品例の紹介などについて座学研修を行いました。その後はエスコフィールド北海道のクボタアグリフロントを訪れ、環境制御されたハウス内でAIを活用した試験栽培といった最先端の技術を見学しました。参加者は「生産者・農協・ホクレンのコミュニケーションを図ることができ非常に有意義な研修会だった」と話していました。

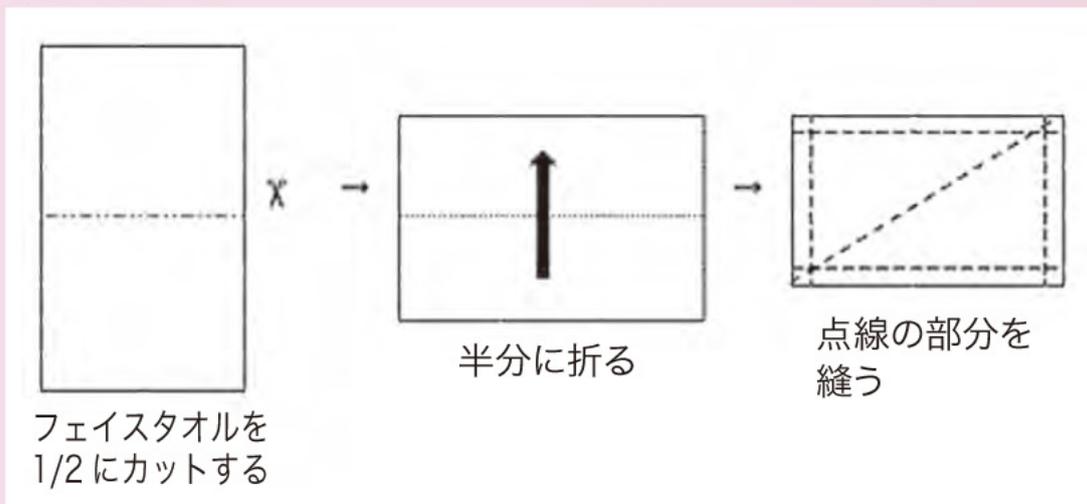


研修会のようす

### 「布」または「ぞうきん」提供のおねがい

女性部では、市内の小中学校へ手縫いの雑巾を寄贈しております。「雑巾がけ」という日本文化を次世代へ継承していく役割を担い、今後もこの活動を継続していきたいという思いではあるのですが、材料となるタオル生地が不足しています。皆様も当農協女性部の活動に賛同して頂けないでしょうか。ご自宅に不要になりましたタオル生地の提供はもちろんですが、皆様自身が制作した雑巾のご提供も心よりお待ちしております。皆様と共に市内の学びの場へ温かな想いを届けようと思ひます。思いやりと賛同のご協力をお願い申し上げます。

#### 雑巾の縫い方



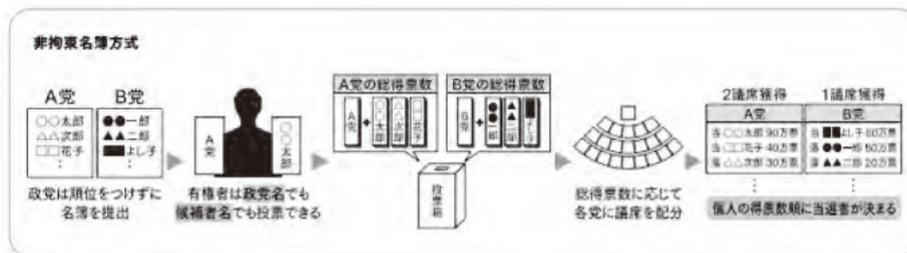
営農指導課女性部事務局  
TEL : 0142-23-2181

# JAグループ北海道の農政活動強化に向けて

## 第5回「参議院選挙の仕組み」について

農政活動の柱の一つが、生産現場の声を代弁し、国や行政に積極的な働きかけをしてくれる議員を政治の場に送り出し、支えていくことです。そして、JAグループにとって最も重要なのが「参議院選挙比例代表」です。

参議院選挙では、各都道府県を区域とする「選挙区選挙」と、全国を一つの単位とする「比例代表選挙」の2つの選挙制度で成り立っています。「選挙区」は、北海道から立候補している候補者名を書いて投票します。「比例代表」は、全国から立候補している「候補者名」または「政党名」を書いて投票します。この「比例代表」は非拘束名簿方式といって、政党の得票数に応じて議席が配分された後、その政党の中で個人名の得票数が多い順に当選が決まる仕組みとなっています。



つまり、「比例代表」の投票用紙に「候補者名」を記入しないと応援したい候補者に票は入らない仕組みになっています。

「比例代表」には、さまざまな業界や団体が代表候補を送り出しています。多くの得票数を獲得し、当選順位を上げるよう活動しております。これは、高い順位で当選した候補者は、党内での発言力が増し、政策実現に近づくことができるからです。言い換えると、得票数で、我々JAグループの力が測られていることになります。

国会(政治)は数が力です。国を動かすには、国会に一人でも多くの農業やJAの理解者を増やすことが重要



です。そのために、我々JAグループの代弁者として、先頭に立って多くの国会議員に働きかけ、農業やJAの理解者を増やし、まとめていくことができる議員、つまり、JAグループの代表議員が必要なのです。

東野ひでき公式  
LINEアカウントへの  
登録はこちら



【JAグループ北海道の農政活動強化に向けて】と題し、農政活動や参議院選挙の仕組みなどを、来年夏頃まで連載いたします。次回(第6回)は、後援会の活動経過について報告します。

東野ひでき北海道後援会



# AGRIACTION! RADIO

アグリアクションレディオ

**AIR G**

80.4 FM HOKKAIDO

毎週水曜日 12:30~12:55

令和7年1月1日(水)放送開始



パーソナリティ

シンガーソングライター

浅井未歩

- ・JAグループ北海道  
スペシャルサポーター
- ・北海道観光大使



アグリアクションHP

食べよう!

話そう!

体験しよう!

ACTION

AGRI  
ACTION

REACTION



経営の動向

▶第24回理事会…令和6年12月27日(金)

<議案>

- 第 1 号 役員に対するクミカン供給限度額の変更について
- 第 2 号 クミカン供給限度額及び貸越極度の変更について
- 第 3 号 JA伊達市特別条件緩和措置対象組合員への新規貸付について
- 第 4 号 令和7年度料率・手数料の設定について
- 第 5 号 家畜輸送料金の価格改定(案)について
- 第 6 号 第3・四半期監事監査結果について
- 第 7 号 参与の選任について
- 第 8 号 職員就業規則及び諸規程等の一部改正について

▶第25回理事会…令和7年1月31日(金)

<議案>

- 第 1 号 令和7年度事業方針・事業計画案並びに固定資産取得・処分計画案について
- 第 2 号 クミカン供給限度額及び貸越極度の変更について
- 第 3 号 JA伊達市特別条件緩和資金措置対象組合員等の経営継続について
- 第 4 号 賦課金の賦課及び徴収方法について
- 第 5 号 第3・四半期監事監査回答(案)について
- 第 6 号 出資金持分譲渡について

# 未来を変える。 みんなで変える。

## 国営緊急農地再編整備事業

### 「伊達地区」 Vol.88

#### 事前地区調整会議を開催

令和7年度に測量設計を予定している工区の耕作者を対象に、事前の地区調整会議を順次開催しております。

この会議では、

- ◇今後の測量設計業務の進め方の説明
- ◇受益者負担金に関する概要説明
- ◇ほ場の現状や課題点等の聞き取りなどを行いました。

今後の地区調整会議を円滑に進められるよう準備を進めてまいりますので、受益者の皆様のご理解・ご協力をお願いいたします。



#### ◆問い合わせ先

[国営緊急農地再編整備事業に関すること]  
伊達地区国営緊急農地再編整備事業促進期成会事務局  
(伊達市 経済環境部 農地整備課内)  
TEL0142-82-6161 (直通)

### 営農融資係からのお知らせ

営農計画書の提出期限は2月28日(金)です。  
期日までの提出をお願い致します。



▶問合せ先 金融課営農融資係 0142-23-2181

発行 伊達市農業協同組合(営農指導課編集)

〒052-8666 伊達市末永町74 TEL0142-23-2181  
E-mail kouhou@ja-dateshi.or.jp http://www.ja-dateshi.or.jp



ホームページ



フェイスブック



インスタグラム

